



DXモデル創出補助金

1 | 目的

市内IT事業者による「中小企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）化」に資する、デジタル技術を活用した製品、サービスの開発を通じて、中小企業におけるDX化を促進し、市内IT事業者においては本補助金の交付により開発した製品、サービスやソリューションを様々な領域に適用させ、新たなビジネスを創出し、自社の事業拡大を図ることを目的とする。

2 | 補助対象者

市内IT事業者*

※札幌市内に本社を有し、IT産業を主たる事業として営む中小企業

3 | 補助対象事業

中小企業が導入することで、DXのモデルケースとなりうる、補助対象者によるデジタル技術を活用したシステム開発をともなう製品やサービス、ソリューションの開発に係る事業。

4 | 補助金額

補助対象経費の2/3以内、上限額700万円

5 | 補助件数

予算2,800万円の範囲内で実施（令和5年度採択：4件）

- DXでバス事業の課題解決 エッジAI技術を活用したバス利用動向調査システムの開発（株式会社メディア・マジック）
- 位置情報DXのためのデータ共有クラウドサービス「MIERUNE BASE」開発事業（株式会社 MIERUNE）
- 中小企業のDX促進を狙いとする特化型AIモデルのプラットフォーム開発（株式会社調和技研）
- ユーザー様自身が自分で使って業務を可視化出来る様なチャットボット対話形式の現状分析ツールの開発（株式会社サンクレエ）

6 | 補助対象経費

本事業実施に係る以下の経費

- 人件費 ●機器費・原材料・消耗品費 ●機器リース費 ●通信・運搬費
- 施設及び設備等賃借料 ●外注費 ●その他、理事長が適当と認める経費

7 | 申請の受付・問い合わせ

一般財団法人さっぽろ産業振興財団 IT産業振興部

〒004-0015 札幌市厚別区下野幌テクノパーク1丁目1-10 札幌市エレクトロニクスセンター

TEL:011-807-6000 FAX:011-807-6005 URL:https://www.eleecen.jp/



※令和6年度事業詳細は、市ホームページなどで公開する公募要領等をご確認ください。